

特化研究プロジェクトモデル小学校区の実践がスタートしました！

小学校区の実践・幼・こども園、小学校が集まりました！

モデル小学校区の学校、園にかけ橋プログラムの1年間の実践の説明会をさせていただきました。子どもたちの姿や、かけ橋期につけたい資質・能力を、校種を超えて集まり、情報を交流し、話し合う中で、当該小学校区の実践カリキュラムを作成していきます。

カリキュラム作成というと少し身構えてしまいがちですが、津市かけ橋プログラムで、最も重要なことは、校区の小学校と幼児教育に携わる園の関係者が集まり、子どもの遊びや学びを中心に交流をし、お互いの実践を知り合うことだと考えています。

子どもたちが、幼児期から児童期にかけてどのように育ってきたのか、どのように育っていくのかということ、互いに理解し合い、一緒に見つめていくということです。

そのためには、両者が実際の実践を参観し合い、それぞれの発達や成長をしっかりと見つめ、お互いの教育や保育を理解し合うことが大切です。



幼児教育



アプローチ
カリキュラム

教育課程をつなげる！

- ★幼児教育において育みたい資質・能力の3つの柱
- ★幼児教育の終わりまでに育ってほしい10の姿

小学校教育



スタート
カリキュラム

幼児期(5歳児)

<小学校入学>

児童期(小学校1年)



幼児期(5歳児後期)にみられる「学び」や「育ち」の姿が分かりやすく示されているアプローチカリキュラムと幼児期の遊びや環境が活かされていることが大切な小学校の就学期のスタートカリキュラムも見直しをしていきましょう！！